

『「日本版TKTS（仮称）」設置に向けた事業フレーム構築のための基礎資料作成』
請負契約に係る仕様書

1. 適用

本仕様書は、近畿経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 サービス産業室が実施する『「日本版TKTS（仮称）」設置に向けた事業フレーム構築のための基礎資料作成』に適用する。

2. 目的

関西で行われる様々なジャンルに係る総合的なライブエンターテインメントに係る当日券情報を一元化して不特定多数の人々に提供及び販売する仕組みを作ること、関西における文化産業の振興と集客力強化に伴う地域への経済波及効果の拡大を目的とした事業フレームを構築するための基礎資料とする。

「TKTS」とは

ニューヨーク（及びロンドンにもある）の「当日券割引販売所」のこと。

各劇場の当日残席を「TKTS」に集約し、一覧に示して割引販売を行う。

劇場側としては割引しても観客に入ってもらった方が良く、観客側としては、希望する公演が 25%～75%の割引率と僅かの手数料で入手出来る。

多くの観光客が連日数時間も並んでいる光景は観光名物にもなるくらいであり、「今日何か見たい」「前売券は持っていないが今夜時間が有るから行ってみよう」という気軽な思いつき（潜在観客）には最適な制度として、ライブエンターテインメントと集客産業を大きく支えている。

3. 内容等

（1）基礎資料作成のための調査

上記目的を達成するため、以下の項目について有識者や官民関係者等へのヒアリング、既存調査・各種文献の整理、その他必要に応じてアンケートを行い調査する。

なお、関係者の具体的な企業・機関等は近畿経済産業局と協議する。

（調査項目）

「日本版TKTS（仮称）」設置の意義と効果の整理

設置に向けたニーズと問題点の把握

事業実施に向けた推進体制と官民の役割分担の検討

今後検討すべき課題の抽出

（2）基礎資料の作成

（1）にて実施した調査結果を踏まえた上で基礎資料を50部作成し、電子媒体（CD-R：3枚）とともに納入する。

また、その他近畿経済産業局と協議してその内容に沿った資料の作成を行う。

・納期：平成21年1月30日（金）まで

・納入先：近畿経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 サービス産業室

4. 事業期間

契約日から平成21年1月30日（金）まで

5 . 予算金額

60万円を上限とする（人件費、旅費、文献等購入費、消耗品費、消費税）。

6 . その他

業務の遂行において疑義が生じた場合には、近畿経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 サービス産業室の担当官と協議し、その指示に従うものとする。